聖オーガスティン宣教会
The Missionary Order of St. Augustine

2026 年 11 月 1 日（日）

入堂：　**特祷　諸聖徒日**　**（A 年）**

聖歌 204　全能の神よ、あなたは、主に選ばれた人びとを結び合わせ、み子イエス・キリストの体である公会に

奉献：　連ね、その交わりにあずからせてくださいました。どうかわたしたちに恵みを与え、祝福された聖徒

聖歌 219　たちにならって常に徳を立て、清く正しく生き、終わりの日に心から主を愛する者のために備えられた

退堂：　言葉では言い表せない喜びにあずからせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。

聖歌 205　**アーメン**

旧約聖書　シラ書 第 44 章 1 節〜14 節

1誉れ高き人々をたたえよう、我々の歴代の先祖たちを。
2主は大いなる栄光を現し、世の初めからその威光を示された。
3先祖たちのある者は国々を支配し、武勇によって名を輝かせた。
　ある者は思慮に富んだ勧めを与え、預言の言葉を語った。
4 ある者は英断と法規の知識をもって民を導き、知恵ある言葉で人々を教えた。
5 またある者は楽の音を究め、詩歌を書き記した。
6 またある者は力に恵まれ富を得て、自分の家で安らかな時を過ごした。
7先祖たちは皆、その時代に誉れを受け、生涯にわたって、人々の誇りであった。
8 しかし、先祖たちの中には、後世に名を残し、輝かしく語り継がれている者のほかに、9忘れ去られた者もある。
　彼らは、存在しなかったかのように消え去り、あたかも生まれ出なかったかのようである。
　彼らの子孫も同様であった。
10 しかし慈悲深い先祖たちの正しい行いは忘れ去られることはなかった。
11彼らの子らのもとに、良き遺産、孫たちが残る。
12彼らの子孫は契約を守り、先祖たちに倣ってその子供たちも契約を守る。
13彼らの子孫はとこしえに続き、その栄光は消え去ることがない。
14先祖たちのなきがらは安らかに葬られ、その名はいつまでも生き続ける。

詩編　第 149 編　*Cantate Domino*

1 ハレルヤ、新しい歌を主に歌い ‖　忠実な僕たちの集いで神をほめたたえよ
2 イスラエルはその造り主を喜び ‖　シオンの子らはその王を喜べ
3舞を献げてみ名をほめ ‖　鼓と琴に合わせて神をたたえよ
4主はその民を喜び ‖　貧しい人に救いの冠をさずけられる
5栄光を浴びて僕たちは喜び踊り ‖　幕屋で神に仕え、高らかに歌う
6彼らの口には神への賛美 ‖　手には鋭い剣がある
7諸国はその報いを受け ‖　その民は鎮められ
8諸国の王は鎖によって ‖　諸侯はかせでつながれる

9 これは定められた審きを果たすため‖　すべて忠実な僕たちの誉れ、ハレルーヤ

使徒書　ヨハネの黙示録　第 7 章 1 節～9 節

9 この後、わたしが見ていると、見よ、あらゆる国民、種族、民族、言葉の違う民の中から集まった、だれにも数えきれないほどの大群衆が、白い衣を身に着け、手になつめやしの枝を持ち、玉座の前と小羊の前に立って、10大声でこう叫んだ。「救いは、玉座に座っておられるわたしたちの神と、小羊とのものである。」11 また、天使たちは皆、玉座、長老たち、そして四つの生き物を囲んで立っていたが、玉座の前にひれ伏し、神を礼拝して、12 こう言った。「アーメン。賛美、栄光、知恵、感謝、誉れ、力、威力が、世々限りなくわたしたちの神にありますように、アーメン。」

13 すると、長老の一人がわたしに問いかけた。「この白い衣を着た者たちは、だれか。また、どこから来たのか。」14 そこで、わたしが、「わたしの主よ、それはあなたの方がご存じです」と答えると、長老はまた、わたしに言った。「彼らは大きな苦難を通って来た者で、その衣を小羊の血で洗って白くしたのである。

15 それゆえ、彼らは神の玉座の前にいて、昼も夜もその神殿で神に仕える。玉座に座っておられる方が、この者たちの上に幕屋を張る。16彼らは、もはや飢えることも渇くこともなく、太陽も、どのような暑さも、彼らを襲うことはない。17玉座の中央におられる小羊が彼らの牧者となり、命の水の泉へ導き、神が彼らの目から涙をことごとく、ぬぐわれるからである。」

福音書　マタイによる福音書　第 5 章 1 節～12 節

1 イエスはこの群衆を見て、山に登られた。腰を下ろされると、弟子たちが近くに寄って来た。
2 そこで、イエスは口を開き、教えられた。
3「心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。
4悲しむ人々は、幸いである、その人たちは慰められる。
5柔和な人々は、幸いである、その人たちは地を受け継ぐ。
6義に飢え渇く人々は、幸いである、その人たちは満たされる。
7憐れみ深い人々は、幸いである、その人たちは憐れみを受ける。
8心の清い人々は、幸いである、その人たちは神を見る。
9平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。
10義のために迫害される人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。
11 わたしのためにののしられ、迫害され、身に覚えのないことであらゆる悪口を浴びせられるとき、あなたがたは幸いである。12喜びなさい。大いに喜びなさい。天には大きな報いがある。あなたがたより前の預言者たちも、同じように迫害されたのである。」

予定

11/8：聖霊降臨後第 24 主日［アモ 5:18–24、詩 70、I テサ 4:13–18、マタ 25:1–13］
11/15：聖霊降臨後第 25 主日［ゼパ 1:7, 12–18、詩 90:1–12、I テサ 5:1–10、マタ 25:14–30］

祈りましょう
- キリスト教会(ニューヨーク、ニュージャージー)、諸聖徒教会(ホノルル)
- 教区の教会ボランティア



Hark! the sound of holy voices
Christopher Wordsworth (1807-1885)

8787 8887
IN BABILONE
Oude en Nieuwe Hollantse Boerenlities en Contradansen, 1710
harm. Julius Röntgen (1855-1933)





※詩は203と同じ

For all the saints who from their labours rest
William Walsham How (1823-1958)

SINE NOMINE
Ralph Vaughan Williams (1872-1958)



10 10 10 with Alleluias